

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.7.4

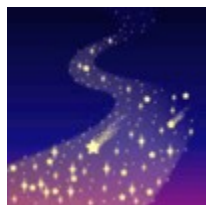
No. 27

求人件数昨年より減少！ この現実どう受けとめる？

今年の就職戦線は地震の影響が少なからず響いてくるのではと多くの方が心配していましたが、7月1日の求人情報第一報ではその心配がもろに響いてきています。昨年より10社少なくかつ求人数は130人と30～40人少ない状況です。上伊那地区での高校生の就職希望者は4月当初360人ですが、他地区からの求職も含めれば、希望者の1/3しかない状況です。

もっともまだ追加で求人は出てくると思いますが、出足が悪くこの先どこまで伸びるのか心配です。企業は地震の影響や今後の経済動向の先が読めない不安により、求人を出せない状況にもあるようです。いざれにせよ今後一気に求人数が伸びるとは思われません。今年も皆さんが思っている以上に厳しそうです。他校の生徒との競争に勝てる実力を備えていれば何の心配もありませんが、やはりそれなりの基礎学力を付けておかないといけません。

今年は秋以降景気がむしろ悪くなりそうな気配もありますので、この就職戦線をどう乗り切るのが真剣に対策を考えそれなりの準備をしていかないと、卒業式後に職が決まらない可能性も出てきます。そんな一人にならないよう祈るばかりです。先生達や親はアドバイスは出来ますが、本当にそこを突破できるか否かは皆さんの心がけにかかっています。



本年度就職支援員 中村廣 先生にお願いする

就職が厳しくなり3年前より特に就職希望者の多い学校に県教育委員会より就職の開拓をいただく就職支援員制度が導入されました。本校でもこの2年間唐澤悟先生にお願いしておりましたが、今年は中村先生に、7月1日から12月末までお願いすることになりました。先生には本校と辰野高校の2校を担当いただきます。先生はこの3月まで箕輪町消防署の署長として勤務されており、その関係で地元の企業にもお顔が広く、新たな企業開拓にご尽力いただけるものと期待しております。ご自宅は本校の直ぐ東側とのことです。

昨年までは特に二次試験以降の企業開拓に大変お力添えをいただき多くの生徒がそこで就職先が決まっていました。可能ならば先生にお世話にならずに済めば一番ですが、先生のお力添えをいただきつつ何とか卒業までに希望者全員の進路決定が出来るよう応援にしていきたいと思います。

AO入試受験者は面接練習準備を

AO入試がすでに行われ始めていますが、AO入試の受験者で面接が迫っている人は早めに面接練習の準備をしましょう。担任の先生や進路室に申し出てください。AO入試では面接や志望の動機等の比重が高くなっていますので、事前にしっかり練習をしておく必要があります。くれぐれも一度も面接練習をせずに試験を受けるということの無いようにしましょう。

